



酪農学園創立80周年記念

酪農学園大学公開講座



人と動物の絆を 考えるシンポジウム

日時

2013年
11月10日(日)
13:00~16:40

会場

クローバープラザ
(福岡県春日市原町3-1-7)

定員

120名(先着)

申込締切日

2013年
10月17日(木)必着

**受講料
無料**

基調講演

「伝えるのは、 命の輝き」



北海道旭川市 旭山動物園
園長 **坂東 元**

人間社会では、「死」は特別なものと考えられているが、動物の暮らしの中で生まれること、死ぬことは特別なことではない。「命は大切」の意味は本来「どう生きるか」である。現在、人間の経済活動と動物との共存に関して、地球規模で様々な摩擦が起きている。そこで私たちがどう生きるべきか、動物たちの暮らしを見つめることにより、考えていただきたい。

講演1

「牛を育て、 人を育てる」



酪農学園大学 家畜繁殖学研究室
教授 **堂地 修**

学生たちは、子牛から成牛になるまで管理する。日々、牛を管理する中でさまざまな事が起るなかで、まずチームワークを学び、そして牛を科学的に理解することを覚える。最後に人と人、人と牛の関わりをもう一度考える。

講演2

「衣食住を支える 家畜たち」



酪農学園大学 家畜栄養学研究室
教授 **中辻 浩喜**

私たちの研究室では、人間の食糧と競合する輸入穀類に頼らず、牧草や飼料作物、農業副産物などを有効に利用した乳肉生産について研究しています。人間は、これら「食」のみならず、「衣」、「住」においても家畜から様々な恩恵を受けています。本講演を通じ、私たちの生活と家畜の密接な関係を再認識していただければ幸いです。

【お問合せ・お申込み】

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582 番地 酪農学園大学エクステンションセンター 生涯学習課(担当 奥寺)

TEL: 011-388-4131 FAX: 011-387-2805 E-MAIL: rg-ext@rakuno.ac.jp

主催/酪農学園大学 共催/酪農学園九州連合同窓会・福岡県支部

後援/公益社団法人 福岡県獣医師会、公益社団法人 福岡県畜産協会、西日本新聞社 協賛/酪農学園ミルク産業活性化推進会議

